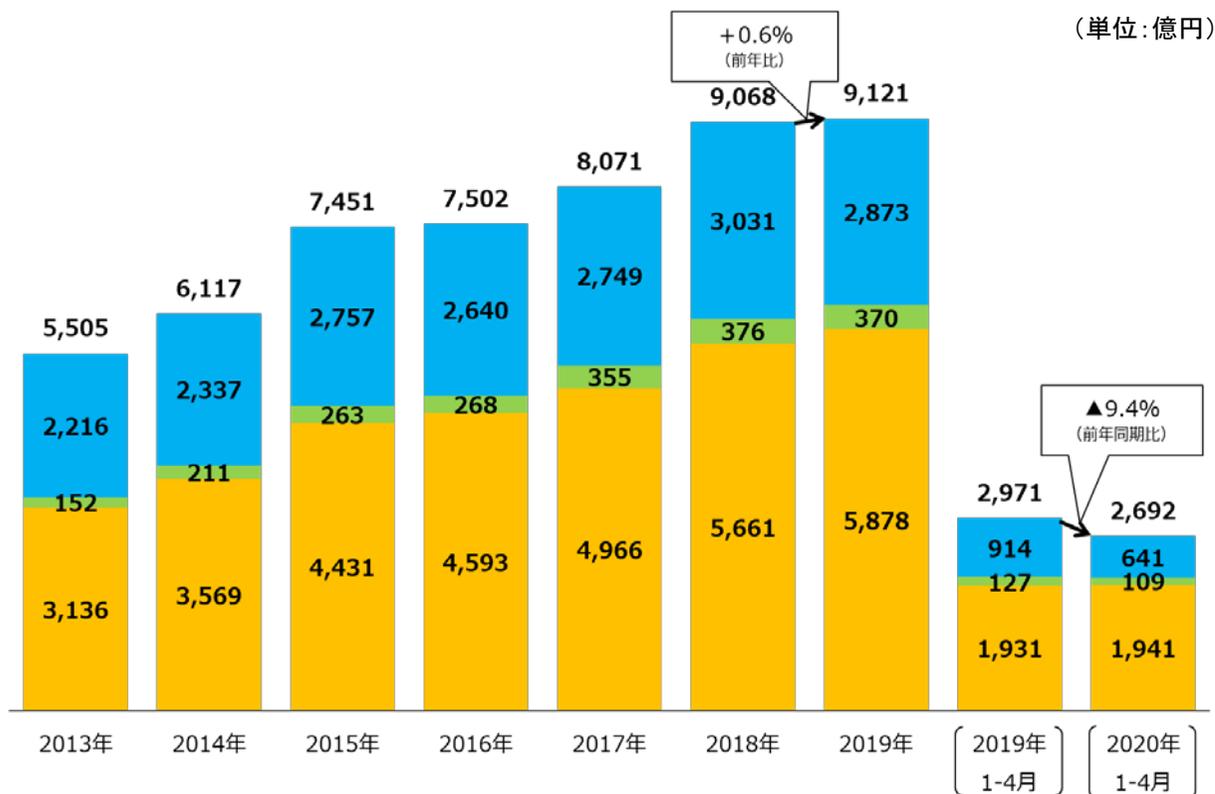


農林水産物・食品の輸出の状況について

農林水産物・食品輸出本部

農林水産物・食品の輸出の状況

- 2019年の農林水産物・食品の輸出額は、1兆円目標には届かなかったものの9,121億円となり、7年連続で過去最高を更新。
- 2020年は、新型コロナウイルスの影響により展示会・商談会が中止・延期となる中、1-4月で対前年比9.4%の減少。



【月別の状況】

	輸出額	前年 同月比
1月	538億円	▲5.8%
2月	683億円	▲10.7%
3月	732億円	▲9.9%
4月	739億円	▲10.4%

財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

2020年1 - 4月の農林水産物・食品の輸出の状況（品目別）

- ・ 新型コロナウイルスの世界的なまん延を背景に、①海外における外食需要の低迷、②商談機会の逸失、③旅客便の大幅減便による生鮮物流の停滞等の影響を受け、ホタテ、真珠等の水産物、牛肉、アルコール飲料等の輸出額が大きく減少。
- ・ 一方、安全・安心志向や家庭食へのシフト等を背景に、牛乳・乳製品（粉乳等）、コメ、鶏卵等については輸出が拡大。

品目	2020年1-4月（累計）		主な増減要因	（参考）4月単月	
	輸出額 （百万円）	対前年 増減率 （%）		輸出額 （百万円）	対前年 増減率 （%）
加工食品	110,917	3.2	-	31,597	3.8
アルコール飲料	21,403	▲ 12.2	韓国、ベトナム向けが減少	5,245	▲ 19.2
日本酒	6,340	▲ 23.5	中国、韓国向けが減少	1,402	▲ 37.3
畜産物	21,985	1.0	-	6,104	▲ 1.2
牛肉	6,456	▲ 28.9	カンボジア向けが減少	1,425	▲ 42.9
牛乳・乳製品	7,148	23.9	ベトナム向け粉乳が増加	2,244	38.5
鶏卵	1,277	102.9	香港の家庭用輸出が増加	480	182.1
穀物等	15,425	5.6	-	4,319	9.6
コメ	1,811	30.6	香港等で小売需要が増加	582	46.3
野菜・果実等	12,589	▲ 5.3	-	2,786	12.9
りんご	3,615	▲ 27.3	台湾、香港向けが減少	581	10.4
いちご	1,591	5.6	香港向けが増加	192	9.7
かんしょ	568	10.4	香港向けが増加	173	25.4
その他農産物	33,205	▲ 7.6	-	9,710	▲ 7.0
花き	4,743	▲ 9.9	中国向けが減少	1,620	▲ 7.6
林産物	10,912	▲ 14.3	-	3,343	▲ 9.5
丸太	4,398	▲ 16.2	中国向けが減少	1,725	2.7
水産物	48,311	▲ 30.8	-	12,544	▲ 35.4
ホタテ貝（生鮮・冷蔵・冷凍等）	8,330	▲ 27.4	中国内加工場の操業が鈍化	2,943	▲ 10.3
真珠（天然・養殖）	1,501	▲ 84.3	香港の宝飾展示会の中止	214	▲ 74.8
水産調製品	15,815	▲ 26.6	-	3,453	▲ 41.1

2020年1 - 4月の農林水産物・食品の輸出の状況（輸出先別）

- ・ 輸出先上位の、香港、米国等向けの輸出額が大きく減少。
- ・ 一方で、中国、台湾については、4月単月で対前年比で増加しており、輸出先国・地域の経済活動の回復を見極めていくことが必要。

順位	輸出先	2020年1-4月（累計）		主な増減品目	（参考）4月単月	
		輸出額 （億円）	対前年 増減率 （%）		輸出額 （億円）	対前年 増減率 （%）
1	香港	546	▲ 16.9	真珠、なまこ（調製）が減少	158	▲ 5.7
2	中華人民共和国	439	▲ 3.7	ホタテ貝が減少、清涼飲料水が増加	167	▲ 14.1
3	アメリカ合衆国	403	▲ 5.2	ぶりが減少、アルコール飲料が増加	86	▲ 22.4
4	台湾	274	▲ 2.3	りんご、貝柱（調製品）が減少	76	▲ 13.2
5	ベトナム	154	▲ 11.5	さば、粉乳が増加	43	▲ 23.5
6	タイ	120	▲ 9.0	さば、牛肉が減少	30	▲ 29.4
7	大韓民国	120	▲ 39.7	アルコール飲料、ペットフードが減少	28	▲ 50.3
8	シンガポール	89	▲ 10.9	たばこ、ソース混合調味料が減少	22	▲ 22.3
9	オランダ	53	▲ 4.6	ホタテ貝が減少、アルコール飲料が増加	12	▲ 15.5
10	オーストラリア	51	▲ 2.7	清涼飲料水が減少、アルコール飲料が増加	12	▲ 22.8
-	EU	166	▲ 2.5	ホタテ貝が減少、播種用の種が増加	34	▲ 26.6

主要輸出先国・地域の農林水産物・食品の対前年増減率の推移

- ・ アジア主要国・地域においては、新型コロナウイルスの影響で一時苦戦したものの、回復傾向にある。
- ・ 一方、米国及びEUについては、依然厳しい状況が続いている。

(単位：%)

